



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：助け合い いつも元気に あかいつ子◆

さくらだいこくん

第1学期終業式を迎えました 各学年の『1学期の宝物』は…？

本日は、第1学期の終業式を行いました。10月から講堂の改築に向けた工期が始まっており、リモートでの式になりました。児童の作文発表では、1年 佐々木惺永さん、3年 中村心結さん、5年 佐々木瑛永さんが、1学期に頑張ってきたことや思い出を堂々と話しました。

私からは、各学年の「1学期の宝物」について紹介しました。この「宝物」とは、1学期に学年・学級としてみんなで頑張ってきたことや成長と感じていることを意味しています。1学期を振り返り「宝物」について話し合うことを通して、お互いの頑張りを認め合い、2学期に更に成長していこうという意欲を高めたいとの期待を込めました。今日の終業式で他の学年の「1学期の宝物」を聞き、各学年の宝物が「赤井っ子全体の宝物」として共有され、認め合えたことと思います。

【1年生】 国語から体育まで、全部の勉強や学校の行事を頑張ったこと！

- ・4月に入学してから、全員が勉強も行事も一生懸命頑張ったから、みんな良い思い出です。

【2年生】 新しい友達（琉愛さん、泰成さん）との出会い

みんなが一生懸命頑張ったこと（授業やフール、掃除、運動会）

- ・友達が増えて、より楽しい2年生になった。
- ・みんなで協力してできたし、授業では「できる！」や「できた！」があつてうれしかった。

【3年生】 笑顔と協力

- ・みんなが優しくなって、けんかをすることがなくなったから。
- ・授業を真剣に受け、グループ活動や校外学習でわがままをせず、協力して学習できたから。

【4年生】 笑顔・友達・元気

- ・いろいろできるようになった（漢字テストの点数アップ、言葉づかい、元気なあいさつ、忘れ物をしない、話合いのときにみんなうなずきながら聞いてくれてうれしい）から。

【5年生】 ①委員会活動での取組

②花山宿泊学習の3日間

- ・①について…全校のために、自分の役割を一生懸命に頑張りました。
- ・②について…沢遊びや野外炊飯など、初めて経験することもみんなで協力して成長することができたから。何より、楽しかった！から。

【6年生】 和太鼓でクラスが一つになれたこと

- ・クラスみんなで、めあて「みんながかっこよく、思い出に残る迫力のある演奏にする」を立て、一生懸命に練習や話合いに取り組み、スモオール赤井祭りで披露することができたから。

各学年の「宝物」を見ていると、「学級のまとまりや、助け合い、思いやり合って頑張ってきたことこそが大切なものなのだ」と学年なりに気付いてくれたことが分かり、うれしい気持ちになりました。

私自身の「宝物」は、149人の赤井っ子との出会いですし、保護者の皆様や地域の皆様との出会いです。今後も赤井っ子の笑顔が光り輝く教育活動を、教職員とともにつくってまいりたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力に心から感謝いたします。そして、2学期も温かいご協力をどうぞよろしくお願いたします。

45年間、子どもたちの夢を見守ってくれた講堂 ありがとう



9月30日、児童会の企画で「講堂『45年間ありがとう』集会」を実施しました。45年間、赤井っ子の入学式や卒業式などの節目を見守り、体育の学習や集会活動などを支えてくれた講堂に、感謝の思いを伝えるための集会です。今後、解体から新築の工事を経て、令和6年の3月1日から使用できる予定です。その間は、赤井市民センターや中区地区センター、赤井南小学校の講堂をお借りして各種行事や体育の学習を実施します。

(下 児童代表 新沼愛梨紗さん)

(略) 私は、跳び箱にちょっと苦手意識がありました。台上前転がとても怖くて、でも頑張って練習しました。この講堂は、私みたいにちょっと苦手な子も優しく見守ってくれたと思います。みなさんはどんな思い出が残っていますか。

この講堂は45年前に建てられました。私たちのお父さんやお母さんが生まれる前に建てられているかもしれません。そんな前から赤井っ子を見守ってくれていた講堂です。その講堂も45年間の役目を終えて、10月から新しく生まれ変わるための工事が始まります。長い間、私たち赤井っ子を見守ってくれた講堂に、みんなで感謝の気持ちを伝えましょう。(全員で) ありがとうございました。

全国学力・学習状況調査の結果（質問紙調査）から

「全国学力・学習状況調査」（6年生が4月に実施）の結果が公表されました。本校では調査結果の分析を行い、全校で指導に活用しているところです。学力調査の結果と分析・対策については、学力向上についてのおたより「まなび」をご覧ください。6年生には結果の個票を配付しました。

<質問紙調査(学習や生活習慣等についての意識調査)の結果について>

◎「学校に行くのは楽しい」、「友達と協力するのは楽しい」、「国語(理科)の勉強は好き」等の項目について、肯定的に答えた割合が全国・県を大きく上回っていました。「自分にはよいところがある」、「算数の勉強は好き」と答えた割合も全国・県を上回っていました。**学習を学校での生活や学習に前向きに取り組んでいる児童が多い**ことが分かりました。

◎学習についての項目「話し合って考えを深める」や「自分で課題を立てて調べる」、「分かった点やよく分からなかった点を見直し次の学習につなげる」等も全国・県を大きく上回りました。**協同的な学びや自ら学ぶ力の育成は本校で力を入れているところ**であり、今後も全校体制で取り組んでいきます。

▲「家で自分で計画を立てて勉強している」と答えた児童は全国・県とほぼ同等でした。学習時間については、ばらつきが多く、1時間未満の児童が3割程度と十分でない様子も見られました。

▲「読書が好き」と答えた割合は全国・県を大きく上回っていました。しかし、読書時間については、10分未満あるいは全く読まない児童が37%いました。全国調査の結果分析から読書をしている児童の正答率が高いことが明らかになっています。今後も読書推進に取り組む必要があります。

本校では、「赤井っ子の夢をかなえる5つの鍵(知・徳・体・家庭との連携・防災)」のもと、**児童の「出番・役割・承認」を大切に**した教育活動と、**児童会を中心とした「デジタルメディア・コントロール」**に取り組んでいます。「**でめこん**」で生み出した時間を読書や家庭学習に充て、**自ら学ぶ力をより高めることができるよう**、ご家庭でも児童へのお声掛けをお願いいたします。